



礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。9月23日、今年で16回目となる都内某高等学校にて行われた「国際ボランティア講演会」で木原真副理事長が講演を行いました。高校3年生を対象に行われ220名ほどの参加者がありました。講演は午前9時から約1時間行われましたが、講演の内容としまして、礎の石孤児院の名前の由来、運営されている孤児院の状況、国内におけるファミリーホームの設置準備についての活動等が述べられました。生徒さん達がとても興味深く聴いておられる様子が印象的で、最後に礎の石孤児院が国内外で活動を拡大していくビジョンについてのお話で締め括られました。講演後は校長先生が控え室までご挨拶に来てくださり、とても良かったとのことで、今後も継続して講演していただきたいとお話がありました。

今回、講演依頼をしてくださった学校のクラブ活動の一つでもあるJRC部(青少年赤十字の働き)所属の生徒さん達が校内の多目的教室にて礎の石孤児院ブースを設け、孤児院のパネル、写真、書籍等を設置してくださったり、また正門付近において募金箱を置いて、礎の石孤児院コーナーとして活動をPRしてくださいました。グローバルキャリア課担当の先生から、来年からは高校3年生のみ対象とするのではなく、他の学年の生徒にも聞かせたいということと、これまで年に一度、文化祭の一行事として行われていたのを、今後は授業の一環として検討しているとお話をいただきました。

さらに今後の働きにおいても皆様のご支援をどうぞ、よろしく願い申し上げます。

礎の石孤児院総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。
(小規模住居型児童養育事業) (受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)
の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、
総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2018年9月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥6,081,201	¥237,665	¥131,239	¥6,187,627

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。